



「子どもたちが楽しく安全に遊べるように」 ～公園にある遊具の清掃・点検活動～



上屋敷工業株式会社



公園の遊具



活動内容

遊具の製造や点検を行っている上屋敷工業株式会社では、社会貢献活動の一環として、2020年の5月に、福井県内に設置されている遊具の清掃・点検活動を行いました。

社員11人で、新型コロナウイルスの影響により、しばらく使われず汚れの溜まった遊具の清掃や点検、公園内の草取り、カチカチになった砂場の掘り起こしなどを1日がかりで行い、最後に感染予防のため次亜塩素酸水で遊具の拭き掃除を行いました。

その他にも、地域の祭りの際にトラックを使っていたり、大雪の際には駐車スペースを提供したりと、地域のために出来ることを行っています。

活動するまでの流れ

新型コロナウイルスの影響で自粛生活を送っている子どもたちのために、遊具メーカーとして何かできないかと考えたことがきっかけです。自粛生活が終わり、子どもたちが外で遊べるようになったときに、安全に、思いきり遊べればと、この活動を考え、行政の公

園課に相談しました。その後、活動先を決め、社内で参加者を募り、活動を行いました。

これからの活動

外から見ていると、遊具が古くなった公園や、草が伸びている公園も見かけます。子どもたちが安全に遊べるよう、これからも自分たちに出来ることを地道にコツコツと続けていきたいと思っています。

また、2020年5月には、会社の敷地内に人工芝広場を作りました。今後、もう少し整備を進め、将来的にはフリースペースとして地域に開放し、地域の方が気軽に立ち寄り、休憩できる場所に出来ればと思っています。



上屋敷さんにとって
“社会貢献活動”とは？

「人との繋がり」「人の輪」です。
1人では難しい活動も、色々な人と繋がり、輪が広がることで実現できます。
それがより良い地域づくりにつながると思っています。



▲上屋敷芳輝社長